

大津市立北大路中学校 「自主力行」「凡事徹底」



校長室だより

平成 24 年 (2012 年) 1 月 10 日

校長 山中 一仁

『自主力行』『凡事徹底』

雪雲が音羽山を越えて白く輝き、日光に照らされた粉雪がキラキラと舞っているグラウンドからは、部活動に励む生徒の皆さんの元気な声が、凍てつくような廊下からは、吹奏楽部の管楽器の華やかな音色が聞こえてきます。身の引き締まるような寒さの中にも、厳しさをはね返すような若いエネルギーを感じる新しい年、2012 年がスタートしました。

新しい年のスタートにあたり、激励の気持ちを込めて皆さんにエールを贈ります。新たなスタートラインに立つとき、それは自分を大きく変えていくチャンスです。このチャンスを活かすためには、自分が決意し、自分が責任を持って粘り強く実行していくという、校訓『自主力行』の精神が欠かせません。改めて校訓『自主力行』を意識した取り組みを始めましょう。



自分を創る責任者は自分です。「継続は力なり」とか「続くと本物になる」という言葉をよく聞きますが、まずは、自分にできそうな『凡事を徹底する』ということで、粘り強く続ける努力をしてみてください。つまずいて気持ちが萎えそうになったら、周囲の人に相談すればきっと誰かが支えになってくれます。人に力を貸してもらうことは決して恥ずかしいことではありません。恥ずかしいのは、決意したことを簡単にあきらめたり投げ出したりすることです。慣れないことを始めれば、つまずいたり失敗するのは当たり前で、昔から、よく「失敗は成功のもと」と言われます。また、「前向きの生き方に失敗はない。」とも言われます。西洋には、「神は失敗させることによって人を鍛える。」という諺もあるようです。

失敗を恐れず、チャレンジしてみましよう。また、失敗した時こそ学ぶチャンスなのです。自分自身のさらなる成長のため、校訓『自主力行』と『凡事徹底』の精神で、新しい年の自分らしい取り組みを始めてみてはいかがでしょうか。